

高知保険医協会「病院会員向け実態調査アンケート」結果まとめ

2025 年 6 月 高知保険医協会

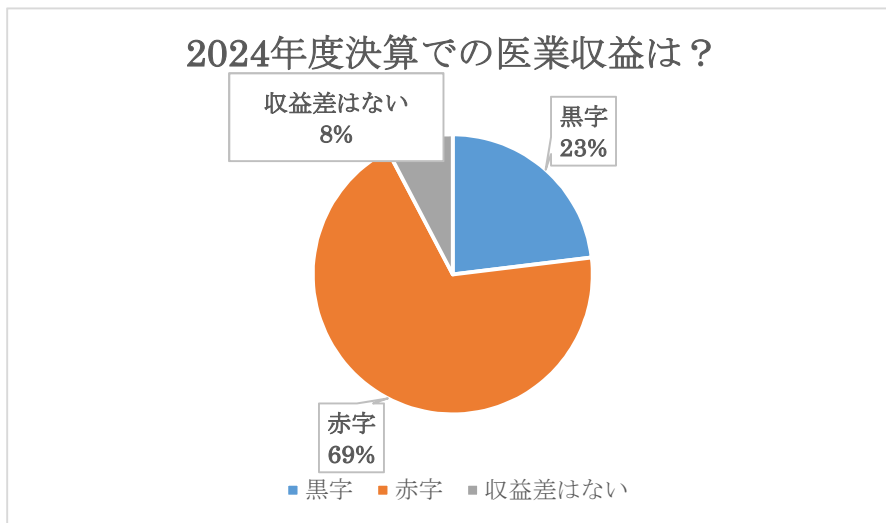
全国 6 病院団体が本年 1 月～2 月に行った「2024 年度診療報酬改定後の病院経営状況調査」でも、保団連が 2 月に実施した「物価高騰に関する医療機関の緊急影響調査」でも、病院のたいへん厳しい経営実態が示され、「ある日突然、病院をはじめとした医療機関が地域からなくなってしまう」可能性まで触れられています。そこで当協会でも、病院を運営している会員に実態と今後の対策についての調査を行い、「期中改定」や「診療報酬大幅引き上げ」を求める等の活動に活かしていくこととしました。以下結果についてまとめます。

実施機関：2025 年 5 月 29 日（木）～6 月 13 日（金）

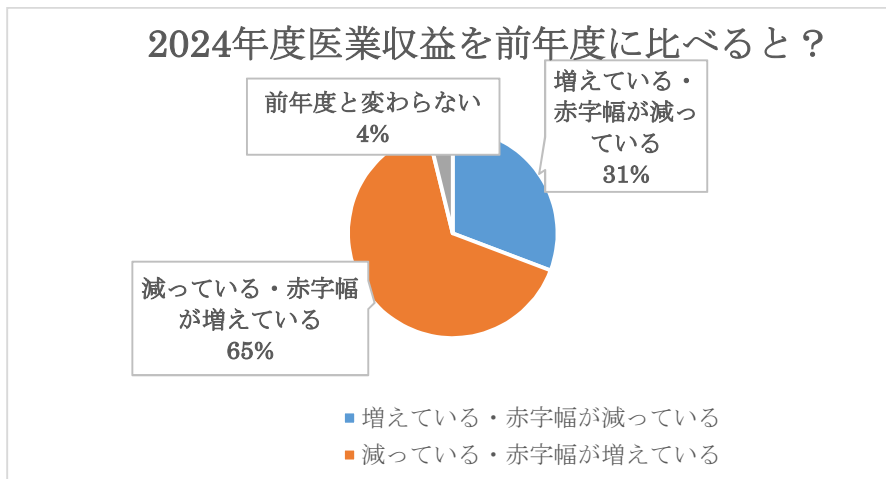
調査対象：高知保険医協会会員で病院を運営している開業医 90 名

回答数：26 名（回答率 28.9%）

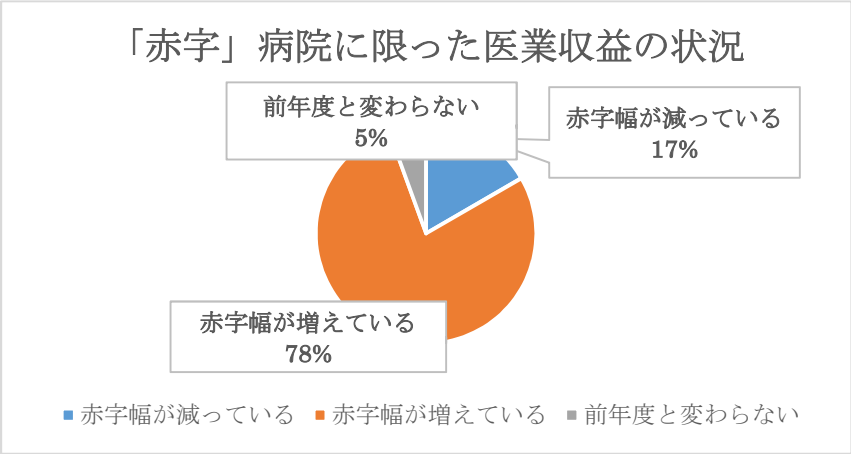
問 1.2024（令和 6）年度決算での医業利益はいかがでしたか？



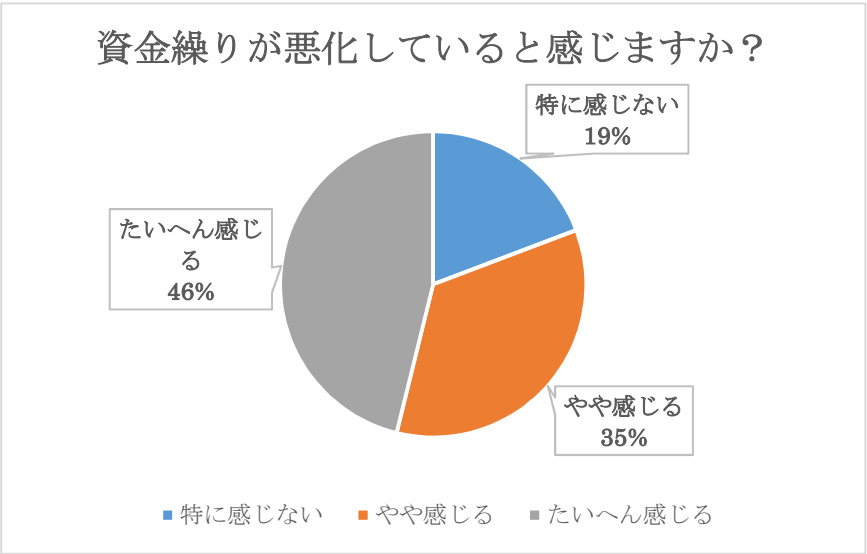
問 2.2024（令和 6）年度決算の医業利益を前年度決算に比べると？



問 1 で「赤字」と答えたところだけの状況は？



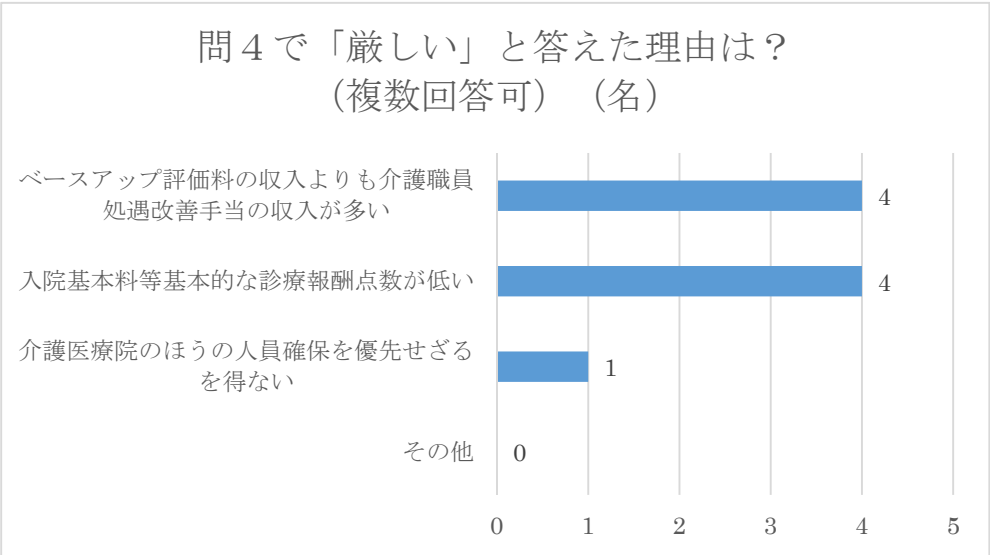
問 3.資金繰りが悪化していると感じますか？



問 4.一部の病棟を介護医療院に転換した病院の方にうかがいます。介護医療院に属する介護職員に比べて医療の病棟に属する看護補助者の賃上げが厳しい実態がありますか？

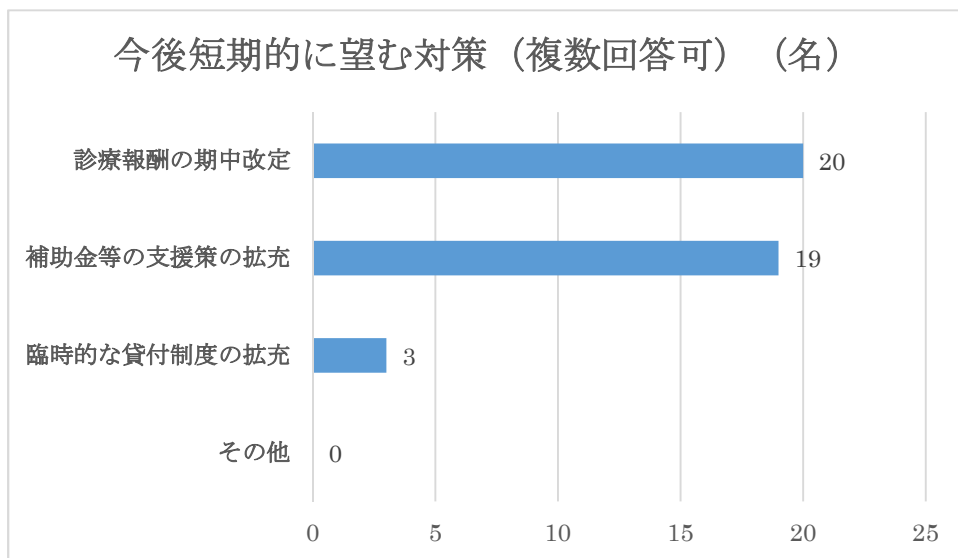
100%（7人中7人）

問 5.上記問 4 で「①厳しい」と答えられた方にうかがいます。その理由はどういったものですか？（複数回答可）



問6.今後望む対策について、「短期的なもの」と「中・長期のもの」に分けてお答えください。(複数回答可)

6-1 短期に望むこと



6-2 中・長期に望むこと

